

自由連合 目録

クロハタ改題

※ 79号 1962年 9月1日

※ ^S147号 1969年 1月1日

作成 幸島

完

NO.	号	ページ	筆 者	題	要	No.
62	9/1	79	1	主張	改題「自由連合」 (世界原水禁大会関係)	
			時 良 広 告	電月堂、井原工房		
		2	かこみ	反戦平和運動の new 方向 第12回大会の成果 (国際戦線) イギリス、スペインほか 「アナキズム」休刊告知		
		3	カストーン レウナル バルカス 大木一生 たかやま	歴史の教訓(4) スペイン共同体の諸結論 革命後のロシアアナキスト (三浦 訳) 大沢「自由と反抗の歩み」の意義 マラタスタ (掌説)		
		4	古林一 矢橋大志	アナキズム 人と思想 大杉 栄 (肖像) (詩) 大会に寄す 「自律学校」出資		
			M.O. 読者の声 広 告	(書評) 松尾「近代何人主ギとは何か」 下生、中山太郎、甘田生 現代思潮社、 「アナキズム」20号 山鹿「老子直解」		

クロハタ 改題

自由連合

NO	号	ページ	筆 者	摘 要	No
62	19/1	80	1 主張	平和・反原子薬運動への疑問 混乱ひろがる原水爆 (随想) 日の丸入ホールのフェアプレイ (署名なし)	
			時 臭	(時事評)	
		2		総評運動方針批判 関西地区会だぎむらく (国際戦線) EEC, フランス, キューバ 正史の教訓 (5) スペイン共同体の諸結論	
		3	カストン レウアル M生, T生	(特集) 民族, 国家, 戦争 法律は泥棒がつくる 裁判 (掌説)	
		4	たかやま 遠 藤 藤 本 M.O 読者の声 広告	アキズム 人と思 想 フランシスコ・フェレル 大阪の文化活動 (書評) アルクス「バクニン・ノート」合同出版 (富山 秋元生) 現代思潮社 「アナーキー」英文月刊誌	
			大津与三郎	(詩) 平和	

NO.	号	ページ	筆 者	摘 要	No.
62	1/1	81	1 主張 大沢	直接行動・自由連合・労働者管理 平和運動論にみる反権力、反国家の方向 ハンガリー事件を思い出せ (労働モンダイ) 雲月堂、井原工房	
		2	向井	大正炭坑退職者同盟の斗い 「平和運動への疑念」について 自立学校でサンジカリズムを語る(綿引、秋山)	✓
		3	ガストン レカール 高 M.O	歴史の教訓(6) スペイル共同体の諸結論 今日の労働運動に自由連合主義を生かせ 日英の平和運動 労働者をあざむく「労働組合主義」(海員組合大会) 「有筆筆ヤ」(筆談)	
		4	たがやま 大沢 石田友雄 前田幸長 向井 秋山 たが	アナキズム人と思ふ ホールグッドマン (詩) キューバの石少米唐 南西に現代アナキズムの会 「ユスモス」復刊 (書評) 天野茂「松岡荒村」 前号読者のたよりへの回答 — 黒田寛一との関係 現代思潮社 山鹿「老子直解」	✓

No.	号	ページ	筆 者	摘 要	No.
62	13/1	82	1 主張 (大沢)	自戒を強調する (安保入後の傾向について) 古典的革命観から解放せよ (筆者は次号で判明する) 総評が20.21臨時大会について 組織の中における役割について シューザム夫人の死 (ワールド・レーバー・ニュースより) キューバ危機問題 電月堂、井原エ奈	
			A		
			時臭 広告		
		2	古沢生郎	中国・インド戦争を注目する 選挙がすんでからの牛年化 (筆者は埼玉在住) (海外情報) ジネブ、キューバ、サルバドル、 クロンスタット 1921年 (4) 「アナキズム」休刊のため(4)より……	
			カオ・リン 谷千香子		
		3	高島洋 秋山 横倉	総評の政策転換斗争、取場総臭検斗争について 現場から 平和運動モントーイ (80.81号と関連) 警官の暴力は政府公認	
			S		
			河本乾次	水沼辰夫の真見順に対する抗議について 社会運動 横所青文歩 “掠” の語	
		4	野田洋 がんのね	アナキズム 人と思想 ネストル・マフ (肖像トッパン) (詩) 風景	
			A		
			大沢	(劇評) ぶどうの会「明治の樞」 (書評) 高杉一郎「ある革命家の思い出」平凡社 朝日ジャーナルの大杉栄	
			T 読者から	(長野 S・I 生)	
			Pヒール	(消息) 大沢、秋山、山鹿、「近代思想」、辻潤の会、 石川三四郎を偲ぶ会 (12.7 雑談会館)	
			広告	現代思想社 オズ次「コスモス」	

No.	頁	ページ	著者	題	要	No.
63	✓1	83	1 主張 大沢	平和運動と革命運動力 (80.81.82号南連) (英) のサイン ふたたび古典的革命観からの解放について 副島辰巳重徳 (新年鑑蔵) 雲月堂、井原工房		
			2 時泉 た告	過去の革命から未来の革命へ アフリカはアジアの市場化せらう (インド) ビンバ翁健太		
			3 ウォーリン 谷千香子 T 河本	ワロンスタット 1921年 (4) (5) のアヤマリ 取組みから見た構造改革 和歌山における社期社会主義運動 (研究紹介) (海外情報) 前号ジュネーブの工項と南連 まえせつ アナキズム文学運動史 アナキズム人と思 想 エマ・ゴルドマン 前号(真田洋一) の大杉栄と南連)		
			4 高山 遠藤 秋山 金子光晴 A	(詩) 偈 (書評) 植谷雄高「書」のなかの思想 石川三田郎を偲ぶ会 (紹介) 「労働運動史研究」「土壌」「ひろしまの三可」 久保謙一と西日本連合の集会 (2月上旬) レンク先 前田		
			告知			

No.	号	ページ	筆 者	摘 要	No.
63	3/1	84	1 主張 大沢	アナモストの責任 みたが古典的革命観からの解放について 副領事と誘拐、死刑の同志を求む (イタリア) ^{ワールド} ^{レイバー} ニュース 雲月堂、井原工房	
			2 大島 栗原夏子 高島	大島の名による責任 レイノルズ夫妻の動き 大沢氏の革命観への疑問 (海外情報) スポインのEEC加入反対 インドからモスクーへ徒歩反戦デモ 辰巳死亡につきあいさつ	
			副島ゆ ウオリン	クロスタット1921年(5)	
			3 大沢	(全ページ) 副島辰巳の生涯と思想	
			4 近藤真柄 向井 横倉	副島さんを奪われて 同志 副島辰巳の死 追悼と棒い 略年譜	
			大島	(書評) 岩崎吳夫「炎の女」 同上書 現代思潮社	